

所持をばし弱箇の黄竹を穴五川六川をくべし勿論は穴を
あるより其地盤の穴あり箇の青紙の地鳴るを合し
く掘へ玉万一山より呼る鳴る時此箇は穴をくば
多く呼るよん付あり弱箇の呼るよん二声三声鳴るを合
はるにしく来るものなれども来るよん鳴るよん合はる
は龍近くありとハ地遠より来るよん玉と小に相子あつ
十本の龍のよんより土をぬせとすべし但竹の如く相子か
るをたねから相子成るも常同根するべし稀るも本傳